

長崎県のオープンデータの 取組みについて

長崎県 総務部情報政策課 主事 早田 理沙

オープンデータカタログサイトについて

- ▶ BODIK ODCSを利用。

→BODIKが自治体向けに提供する
無償のオープンデータカタログサ
イト基盤

- ▶ 現在、公開データの件数とし
ては151データセット340ファ
イル。
- ▶ 登録するデータについては各
所属より提供してもらい、情
報政策課でまとめて登録を
行っている。

The screenshot shows the homepage of the Nagasaki Prefecture Open Data Catalog Site. At the top, there is a header with the Nagasaki Prefecture logo and the text '長崎県 オープンデータカタログサイト'. To the right of the header is a search bar with the text 'データセットを検索' and a magnifying glass icon. Below the search bar, it says '151件のデータ・セットから検索可能です'. The main navigation bar includes links for 'データセット', 'カテゴリ', 'お知らせ', '活用事例', '利用規約', 'サイトについて', 'お問い合わせ', and 'オープンデータマップ'. The '人気のカテゴリ' (Popular Categories) section displays ten categories with icons: 司法・安全・環境 (Law, Safety, Environment), 健康・福祉 (Health, Welfare), 人口・世帯 (Population, Households), 子育て (Childcare), 教育・文化・スポーツ・生活 (Education, Culture, Sports, Life), 行財政 (Administration, Finance), 運輸・観光 (Transportation, Tourism), 労働・賃金 (Labor, Wages), 農林水産業 (Agriculture, Forestry, Fisheries), and その他 (Others). The 'お知らせ' (Notice) section lists several events, including 'CodeforNAGASAKIイベントを開催しました' (CodeforNAGASAKI event held) and 'オープンデータデイ2019 (CodeforNAGASAKI)を開催しました' (Open Data Day 2019 (CodeforNAGASAKI) held). The bottom section features three tabs: '新着データセット' (New Data Sets), '人気のデータセット' (Popular Data Sets), and '活用事例' (Use Cases). The '新着データセット' tab shows a list of data sets with dates, including '2019.10.18'.

庁内での展開

▶ データの棚卸し

年1回全庁的な照会を行い、カタログサイトに掲載しているデータについて更新等が無いか確認を行うとともに、新たに掲載できるデータがあれば提供してもらう。

▶ 啓発

照会の際に合わせて啓発にも取り組み、職員へ周知を図っている。H30は一般向けと職員向けのオープンデータQ&Aを作成し配布、R1年度は情報公開請求件数の削減をアピール。

※一般向けQ&Aについては情報政策課HPにも掲載

(長崎県情報政策課－長崎県オープンデータサイト－オープンデータQ&A)



企業との連携

- ▶ 県内海運業者の持つGTFSデータ（フェリー・クルーズ船の航路情報をデータ化したもの）について、データを保有する業者のうち2業者3航路のオープン化を行った。

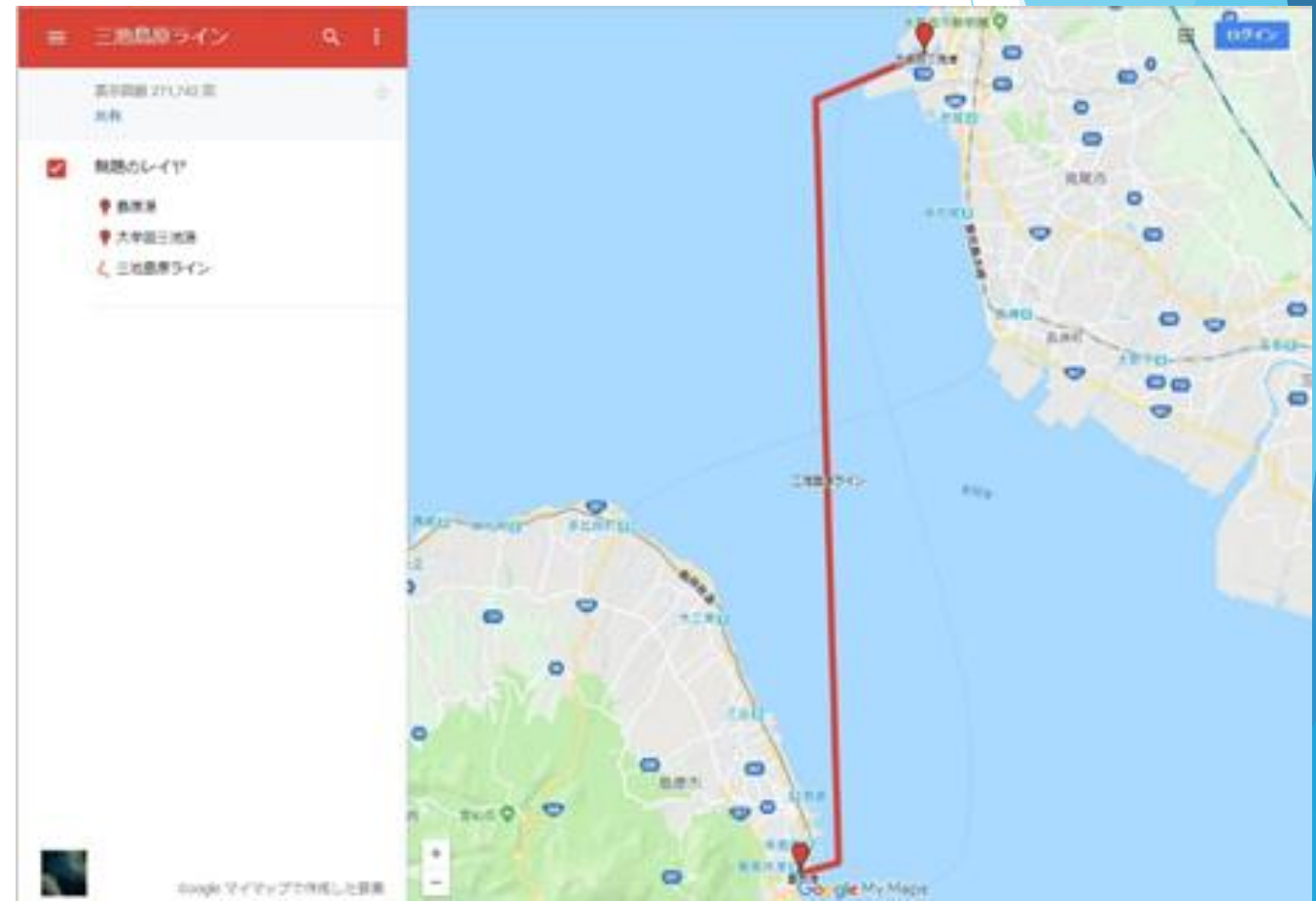
○やまさ海運

三池ー島原ライン

軍艦島クルーズ

○五島産業汽船

鯛ノ浦ー長崎港ライン



Code for NAGASAKIとの連携

- ▶ H29年7月に発足したオープンデータを活用して地域課題の解決に取り組む有志団体。県は後援として支援するとともに活動に参画。
- ▶ 月1回程度県庁1階協働エリアを拠点に活動。
- ▶ アイデアソンやハッカソンを実施。



facebook Code for NAGASAKI | 🔍

九州オープンデータ推進会議への参加

- ▶ ISIT（九州先端科学技術研究所）を事務局とした九州山口のオープンデータの取り組みを推進する会議。
- ▶ 長崎県はH27年11月よりオブザーバーとして参加し、H28年5月より正式なメンバーとなった。
- ▶ 四半期に1度程度で開催。
- ▶ オープンデータの取り組み状況について参加自治体やBODIKからの近況報告および情報共有を行う。

今後の取組み予定

▶ カタログサイトデータ更新

全庁照会の結果から、カタログサイトに掲載しているデータの更新及び新規データの拡充を行う。（年内）

▶ 各課への直接的な働きかけ

情報開示請求担当課と連携して、請求件数の多いデータについてオープン化ができないか原課と協議する。

▶ アプリケーションの開発

オープンデータを活用したアプリケーションの開発をCode for NAGASAKIと連携して取り組む。

～ご清聴いただきありがとうございました～